

会 議 録

会 議 名	第23期小金井市公民館企画実行委員の会議 第17回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成27年12月1日(火) 午前9時30分～11時36分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、佐野委員、原島委員		
欠 席 委 員	荻込委員、松川委員		
事 務 局 員	大野主査、加藤(非常勤)、宗像(臨職職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 事業の報告について</p> <p>(1) 成人学校「美しい文字の書き方」について</p> <p>(2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう(秋編)」について</p> <p>2 事業の計画について</p> <p>(1) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう(冬編)」について</p> <p>(2) 国際交流事業「住んでみてわかる中国」について</p> <p>(3) 市民講座「ジョン万次郎の仕事と生涯」について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 来年度のまつりについて</p> <p>(2) その他</p>		

【発言内容】

1 事業の報告について

(1) 成人学校「美しい文字の書き方」について

加 藤 11月12日と19日に無事終了いたしました。今回、予想以上の反響で、申し込みが定員の4倍近くあり、大変驚いています。「美文字」がメディアで取り上げられていた影響もあるかもしれません。定員到達後、申し込みをお断りした電話では、来年度の開催要望も非常に多かったです。受講者は、講師の先生にご配慮いただき、2名増やしていただきました。受講生の感想も好評なものが多かったです。受講生の文字も、受講後には格段に上手になっていました。事業のまとめに載せていないものでは、「授業ペースが速かった。」「初心者限定にして欲しかった。」「行書も学びたかった。」等の意見もありました。確かに、内容が濃く、回数が少なかったように思いました。初心者限定については、書道を習っていた私も知らない知識だったので、こちらで判断するのは難しいように思います。

佐 野 私も毛筆をやっていますが、硬筆とは全く違います。硬筆の方が、即生活に役立つので、利用価値があつてよかつたと思います。回数については、講師の方も、3回くらいやりたいというようなことをおっしゃっていましたが、2回でも価値はあつたように思います。

沖 1回目しか出られなかつたので、2回目も出たかつたです。

大 野 本当に電話での反響は予想外でした。背景の一つにパソコンの普及が考えられます。手書きが見直されているのでしょうか。

加 藤 事業評価をお願いします。

事業評価は、全てA 反省と課題分析は、「回数増やして、再度実施したい。申し込みは、次回は抽選申し込みにする。同じ内容であれば、今回参加の方にはご遠慮いただく。」とします。

(2) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう（秋編）」について

大 野 祝日の開催に関わらず、お手伝いいただきました委員の方々、ありがとうございました。あん工房さんにもいつも通りコーヒー・ケーキを提供いただくことが出来ました。今回、ハガキ申し込みにしたせいか、初めての方も多くて、「年に何回やっているのですか？」等、参加者からの問い合わせもありました。感想は、「楽しかつた。よかつた。」というものが一番多く、始めにボイストレーニングをやつたことも好評でした。「家に病人をかかえているので、とても安らいだ。」という意見もあり、やつてよかつたと思ひました。

原 島 平均年齢が、72.3歳で、祝日開催の割には高齢者が多いですね。

大 野 歌声喫茶の年代がちょうどその位の年齢なので、いたしかたないところは

あります。

原 島 個人的に、午後のこの時間は微妙だと思うのですが。

大 野 午後開催にしたのは、今年度試行的に色々な日時を選んでいるのと、講師から午後の方が参加者の声の出がよいと言われたことがあります。

佐 野 高齢者のことを考えると午前中の方がいいように思いました。秋冬は日も短くなってくるので、夕方に終わると暗くなってしまいますので。それと、今回はコーヒー・紅茶のオーダートラブルが無くてよかったです。

大 野 ハガキ申し込みだったので、書くことで覚えていたのかもしれないし、受付で返信ハガキにもわかるようにはしていたのでよかったですのかもしれない。

日時に関しては、色々な意見をいただいています。色々あるということは、固定せずにやっていくのがいいのかなと思います。

では、事業評価をお願いいたします。

事業評価は、全てA 反省と課題分析は「休日の割に若者が少なかった。どちらかというとな午前開催の方が望ましい。ボイストレーニングは継続してやりたい。」とします。

2 事業の計画について

(1) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう（冬編）」について

大 野 冬編の開催は、1月18日（月）10時から正午となります。高齢者学級の影響で、あまり実施したことのない月曜日の午前中にしました。今回もハガキでの申し込みとなります。市報は、12月15日号に掲載し、22日が締め切りです。また、ご協力をよろしくお願いいたします。

(2) 国際交流事業「住んでみてわかる中国」について

加 藤 1月21日（木）午後2時から4時で開催いたします。講師は、元JICAシニア海外ボランティアの垣内美恵子さんです。中国も、庶民の生活はなかなか知る機会がありませんので、いつもの住んでみてわかるシリーズと同じように生活文化を中心にお話いただきます。また、大連市にビジネスマナー講師として派遣されていたので、体験談もお話いただけるようお願いしています。市報掲載は、1月1日号となります。

(3) 市民講座「ジョン（中浜）万次郎の仕事と生涯」について

大 野 前任者からの引継ぎもあり、1月22日（金）に実施することになりました。講師の方のお住まいが遠方のため、開催時間は午後2時からとなっています。講師の田辺光宏さんは、過去何回かご講義いただいています。元アナウンサーでお話がとても上手なので、いつも好評いただいている方です。ジョン万次郎については、井伏鱒二の小説「ジョン万次郎の漂流記」で有名

になりましたが、知らないことも多いので、勉強になると思います。元土佐の少年漁師でしたが、漂流したときにアメリカ船に助けられます。日本に帰国後は、当時英語が話せる貴重な存在として活躍されたそうです。市報掲載は、こちらも1月1日号になります。

3 その他

(1) 来年度のまつりについて

大 野 来年度のまつりについてですが、利用団体からいつやるのかという問い合わせも何件か来ており、どうするか決めないといけません。3月に福祉会館が閉館する影響で、利用団体がすぐには定着しないという問題もありますが、例年通り5月に開催するよう考えています。これまで出ていただいている利用団体のスケジュールもありますし、7月に企画実行委員会の任期も変わるため新しい委員さんたちでは難しいところもあります。

原 島 私も利用団体からまつりについては聞かれています。従来どおりの日程でやってもらえればいいのではないのでしょうか。

加 藤 例年だと、2月初めに利用団体にまつり実行委員会開催の通知を送って、3月と4月に1回ずつ実行委員会を行っていますので、1月までには詳細を決めたほうがいいと思います。色々変更点もありますので、実行委員会も2回で終わるかどうかな。

大 野 では、例年通り5月に実施する予定で進めていきたいと思います。詳しくは、1月の企画実行委員の会議で話を詰めたいと思います。

(2) その他

大 野 1月28日(火)の市民講座「新選組・江戸めぐり」ですが、別紙のとおりスケジュールとなります。参加の委員の方は、8時半には来ていただくと助かります。訪問場所によっては、駐車場がないため、素早く乗降しないといけないところもあり、自転車等に気をつけるよう誘導をお願いします。当日、雨にならないことを祈っています。

加 藤 1月28日(木)と2月4日(木)に開催の終活講座ですが、先日松川さんと講師の方々とで打ち合わせを行いました。タイトルが「自分でできる終活準備」となります。28日は行政書士の藤井さんに、4日は昨年もお世話になった葬儀会社代表の是枝さんにご講義いただくことになっています。詳細は、また来月お話いたします。

大 野 来月の企画実行委員会ですが、来年度へ向けて本館と合同で行いたいと思います。前半は、別々でいつもの会議を行った後、後半に合同で行います。内容は、まつりのことや来年度の事業について予定しています。場所は、9時30分に本館の学習室ABにお集まりください。

司 会 本日の会議はこれで終了します。
次回開催日は、1月5日（火）9：30から本館にて行います。
司会は、荻込委員です。

終了 11時36分